



使用教材はこちら



# 想像力を働かせて音楽を味わおう

関連教科 **音楽**

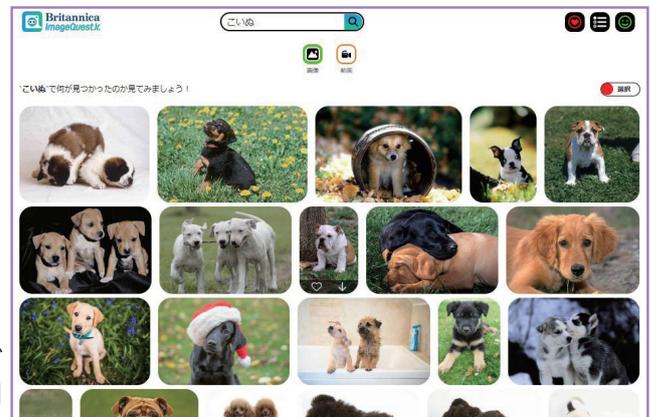
対象学年：低・中学年

音楽（曲）をきき、その音楽に合った画像を探そう。見つかったら、それをもとにみんなで話し合い、いろいろな観点から音楽を味わってみよう。

## 児童の活動

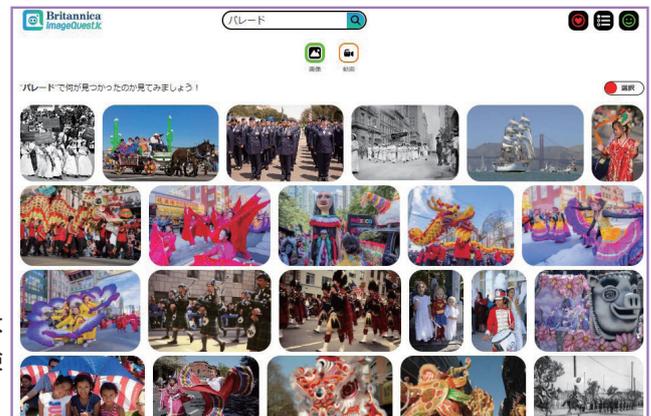
- 1 教科書に掲載されている曲の中から好きなものを選んできてみよう。  
※グループごとに曲を選ぶ、先生が課題曲を指定するなど任意で行う。

- 2 曲をきき、自分が感じたことや頭にうかんだイメージにぴったりの画像を Britannica ImageQuest Jr. で見つけよう。曲のタイトルがキーワードのヒントになるよ。



音楽の教科書に掲載されているアメリカの遊び歌「小犬のピンゴ」（志摩桂・日本語詞）を聞き、「こいぬ」で検索した例

- 3 曲を聞いて感じたことや想像したこと、なぜその写真を選んだのか、などについて、自分の考えを伝えたり、友だちの話を聞いたりして話し合おう。



音楽の教科書に掲載されている「パレードホッホー」（高木あきこ・作詞／平吉毅州・作曲）を聞き、「パレード」で検索した例

## 活動時のアドバイス

- ・「学習指導要領 指導計画の作成と内容の取扱い 2-2-(1) ア 音楽によって喚起されたイメージや感情、音楽表現に対する思いや意図、音楽を聴いて感じ取ったことや想像したことなどを伝え合い共感するなど、音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図り、音楽科の特質に応じた言語活動を適切に位置付けられるよう指導を工夫すること。」に即した実践提案です。
- ・児童の発達段階に鑑み、対象を低・中学年としましたが、上記「指導計画の作成と内容の取扱い 2-2-(1) は」各学年の「A表現」及び「B鑑賞」における配慮事項として示されており、高学年での実践も可能です。
- ・『ブリタニカ・スクールエディション』を活用して関連するキーワードを調べることで、表現、鑑賞活動をより深めることができます。